

法学会活動報告

2010年度より、法学会運営委員会の企画として、月1回、昼食をとりながら、会員の研究報告をおこない、意見交換をする「法学部ファカルティ・コロキウム」が開催されることとなった。2010年度は計6回の研究報告が行なわれ、毎回10～20名の出席者によって活発な議論がおこなわれた。

第1回：2010年5月20日（木）

石田信平 会員

「アメリカSOX法の内部通報制度とEU個人情報保護法」

宮下 紘 会員

「プライバシーをめぐるアメリカとヨーロッパの衝突」

第2回：2010年6月17日（木）

草地未紀 会員

「高齢消費者被害の発見とその救済について」

第3回：2010年7月15日（木）

堀田周吾 元会員（2011年度より首都大学東京へ異動）

「取調べの可視化について」

第4回：2010年10月7日（木）

北原 仁 会員

「占領と憲法—カリブ海諸国とフィリピン」

第5回：2010年11月18日（木）

千草孝雄 会員

「比較地方自治について」

第6回：2011年2月7日（月）

西川敏之 会員

「医療制度改革の日英米比較」